

Dreamhop News Letter

2026.01



2026年もテクノロジーでウェルビーイング経営を応援します



2025年は、毎月1分ができるアンケートを通じて従業員の声を集め、職場づくりに活かす「Res-Q」の本リリースをはじめとして、新しいチャレンジが続く一年となりました。細かな機能の実装や法令・社会的ニーズへの対応はもちろんのこと、アカデミックな知見も取り入れてサービスを向上させてまいります。代表取締役の変更もあり、組織体制も新しくなった本年もテクノロジーを味方にウェルビーイング経営を推進します。

2025年の取り組み・HR関連トピック振り返りー法令対応が鍵

Res-Qの本リリースに加え、既存のサービスがさらに使いやすくなるよう、機能面を充実させることができた2025年。また、サービスに関連する人事関連の法令に関する動きが加速。熱中症対策の義務化やカスハラ対策に関する法案通過など多くの動きがあり、企業の皆さまからのお問い合わせが増えております。「なんでも相談会」などを通じ、職場のウェルビーイングについてお気軽にご相談ください。



外部相談窓口サービスMeITのカスハラ対策パッケージもご好評をいただいているです。

JTAアニュアルカンファレンス2025に参加します



1月16日（木）、一般社団法人日本テレワーク協会さま主催・「JTAアニュアルカンファレンス2025」にPCAグループとして参加します。（PCAグループのブース出展は16日のみです）
16日（木）はDAY 2「未来共創 DAY」として、健康経営認定取得や取り組みの本音と建前に迫るセミナーへの登壇を予定しております。オンラインでご参加いただけますので、ぜひお申し込みください。



Dreamhop News Letter

2026.01



幸福経営、ご存じですか？ ウェルビーイングの3つの柱

ドリームホップでは企業さまが「ウェルビーイング経営」を取り入れ、実践するお手伝いをしています。そこに欠かせない「幸福経営」について、ご存知でしょうか。

ウェルビーイング経営には大きく3つの柱があります。幸福経営とはそのひとつであり、従業員一人ひとりが精神的に良好な状態を目指す経営のこと。従業員の創造性や組織内の人間関係にも影響を及ぼし、イノベーション創出にもかかわります。

そんな「幸福経営」や健康経営優良法人認定

制度などについて、記事でお伝えしています。

健康経営に関するご相談も隨時承ります。



ハラスメント対策に新選択。 「オーダーメイド研修」

パワハラ対策に加え、カスハラ（カスタマーハラスメント）についても従業員教育や相談窓口の設置などが義務化されることになったハラスメント対策領域。ハラスメントの種類は、職種や状況に応じて分け方が異なるものの、40種類以上にも及ぶと言われています。そんななかで、「一般的な内容」のハラスメント対策研修を行うだけでは不安だという声も聞かれます。

Humanyでは、業種や規模・地域などの事情を踏まえ、オーダーメイドでハラスメント対策の研修を組み立てることが可能です。社内で起きやすいトラブルや業種・職種等の事情を踏まえ、専門家とともに研修を組み立ててご提案いたします。一度お問い合わせください。

